

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 学校経営と管理 ナンバリング：2107	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 講義	担当教員名：平井厚志 担当形態：単独
科目	教育の基礎的理解に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		
授業の到達目標及びテーマ 1. 学校を巡る近年の様々な状況の変化を理解できる。 2. 公教育の目的を実現するための学校経営の望むべき姿を理解出来る。 3. 学級経営の仕組みと効果的な方法を理解できる。			
授業の概要 社会の状況を理解し、子どもをめぐる生活の実態を踏まえ、教育の課題や施策を学校と地域との連携や近隣市町村教育庁の講話を聴き理解する。			
授業計画 第1回：オリエンテーション、保育者の現状と園の経営を知る 第2回：園の経営と管理の実態（子供を巡る近年の様々な状況） 第3回：園の経営と管理の実態（子供の生活の変化） 第4回：園の経営と管理の実態（子供の課題を知り連携を理解する） 第5回：今日的な課題（クレームと子供の生活の問題点） 第6回：今日的な課題（クレームと保護者の生活） 第7回：今日的な課題（クレームへの留意すべき対応） 第8回：学校の現状と危機管理（子供の生活の変化） 第9回：学校の現状と危機管理（保護者の生活の変化と対応） 第10回：学校の現状と危機管理（学校の組織づくりの留意事項） 第11回：学校の現状と危機管理（組織間の留意事項） 第12回：学校の現状と危機管理（学校や関係機関との連携） 第13回：学校の現状と危機管理（地域との連携） 第14回：安全に関する配慮事項災害と安全教育 第15回：安全に関する配慮事項災害とまとめ 定期試験：筆記		授業時間外の学習 現状を知る（1時間） ・課題意識を持って調べる（1時間） ・調べ方を工夫する（30分） ・事実を整理する（1時間） ・クレームの意味を調べる（1時間） ・クレームの内容を検討する（1時間） ・クレームに対応の方法を調べる（1時間） ・子供の事例を調べる（1時間） ・保護者の生活を調べる（1時間） ・学校の分掌を調べる（1時間） ・学校での実態を調べる（1時間） ・学校の組織間の実態を調べる（1時間） ・事例を調べる（1時間） ・問題の理解を深める（1時間） ・学習したことをまとめる（1時間）	
授業の方法 講義、グループを編成し、課題の調べ(ITC活用)、協議、改善案を作成する。PDCAに基づき協議する。発表やレポートにはコメントを行いフィードバックする。			
テキスト 『保育現場における困りごと相談ハンドブック』木元有香著 新日本法規 『クレーム対応テキスト』学校保護者関係研究会			
参考書・参考資料等 『幼稚園教育要領(最新版)』、『保育所保育指針』(最新版) 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』(最新版) 『小学校学習指導要領』(平成29年3月31日 文部科学省) 新聞、ニュース等			
学生に対する評価 定期試験の成績（50%）、小テスト（20%）、受講態度等（30%）を判断して評価する。			
履修上の注意 実際の保育所・幼稚園の現場に即して学習を深めてほしいため、実習等の体験を充実してほしい。			
実務経験の有無	有	実務経験	元高等学校教諭・教頭・校長
実務経験を活かした教育内容 校長等の経験を活かし、学校経営全般に関わることを授業する。			